

島根県臨床内科医会 令和元年度総会報告

令和元年9月10日の19:00から19:30、島根県医師会館からサテライト会場を通じて、令和元年度の総会が開催されました。

1) 報告事項

- ① 事業報告（別紙資料1）
- ② 平成30年度決算（別紙資料2）
- ③ 令和元年度予算案（別紙資料3）

後述の議題にありますように、今年度は令和2年3月31日までの半年間となりますので、予算案も半年以内で収支のないものは項目だけとなっております。

④ 新役員構成

今年度から副会長が3人となり、幹事も増員となりました。

新役員構成

- 会 長 小林祥泰（出雲）
副会長 星野潮（松江）、本田正明（出雲）、能美一政（江津）
幹 事 野津立秋、小竹原良雄、幡城太郎、吉野生季三、
伊藤健一、濱田泰則、漆谷義徳、大居慎治（以上松江）
土谷治久、堀江卓史、児玉和夫、古田賢司、伊藤新平
（以上出雲）
沖田瑛一（浜田）、船津和夫（江津）、沖田琇二（那賀）
松本祐二（益田）
監 事 佐貫裕（松江）、勝部晋（松江）

⑤ 研究費補助規定の改定

1地区の「年間最大5万円まで」を「年間最大10万円まで」に変更し、「全体での年間予算は50万円とする」の記載を規定に追加しました。

⑥ 慶弔費について

会員のご逝去に際しては、弔電をお送りすることとしました。

⑦ Journal Watch について

大居慎治幹事のもと、7~8人の会員で Journal Watch から医療トピックスを訳して、ホームページに掲載していく予定です。

2) 議題

① 会計年度の変更について

日本臨床内科医会に合わせて、会計年度を今までの9月開始から4月開始に変更します。

② 会則の改定について

会則第5条の「副会長は2人」を「副会長は3人以下」に改定しました。

総会に続き、学術講演会が開催されました。

演者は社会福祉法人島根整肢学園西部島根医療福祉センター 整形外科の星野弘太郎先生で、演題は「生命予後・健康寿命にかかわる骨粗鬆症治療の重要性と安全性」でした。